

◎数学・理科 共通課題② ～どんどん自分を高めるのだ！～

この課題をプリントアウトして取り組んでみよう！プリントアウトできなければ、どんな紙でも良いので、自分の「学年」「クラス」「出席番号」「名前」を記入して、問題に取り組んでください。

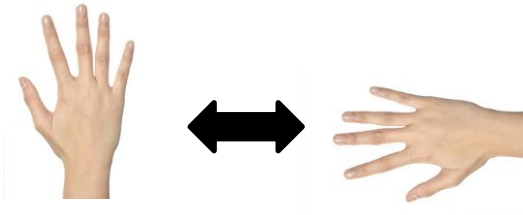
①分数とわり算の関係は、

$$\frac{A}{B} = A \div B$$

分子

分母

なんだけど、よく、「分子から割るんだっけ??分母から割るんだっけ??」ってなってしまう人がいるんじゃないかな?そんなときは、右手を下のように動かしてみよう。



ほらわかるかい?『中指の方を分子』『手首の方を分母』と見れば分数とわり算の変換は、簡単なのだ。

ちなみに、約分してからわり算をすると計算が楽になることがあるね。

さあ問題だ!!

○分数の計算 次の分数を小数や整数で表しなさい。

(1) $\frac{35}{7}$

(2) $\frac{126}{24}$

(3) $\frac{24}{32}$

(4) $\frac{7.5}{1.5}$

(5) $\frac{96}{2 \times 2}$

(6) $\frac{13 \times 9}{15}$

(7) $\frac{25}{100 + 25}$

(8) $\frac{3 \times 4}{108 + 12}$

②単位量あたりの大きさ

みんな質問だけど、「牛バラ肉 98円」「にんじん 156円」って安いと思う?高いと思う?

先生は、この条件では、安いとも高いとも思えないなあ。だって、「牛バラ肉 98円」っていったいどれだけの量があるの?この値段で、もしかしたら、100gあるのかもしれないし、たった10gなのかもしれない。

「にんじん 156円」だって何本入っているかによるよね。

だから、お店では「牛バラ肉100g 98円」「にんじん3本 156円」という売り方をしているのです。

ちなみに、牛バラ肉は、この値段で100gあったら、かなりお買い得なお値段です^^

さて、では「牛バラ肉100g 98円」は、『1gあたりの値段は何円になるかわかるかな?』実は、この『～あたりどれくらいか』というのが理科の世界の『単位』なっているのです。では、解き方の例を見て次の問題を答えよう!

例) 100g 98円だから、、、1gだと、、、 $98 \div 100 = 0.98$ 答え 0.98円

(1) ある紙350枚の重さが420gであった。この紙1枚あたりの重さは何gか。

答え _____

(2) 長さ1.6mの値段が240円のリボンがある。このリボン1mあたりの値段は何円か。

答え _____

(3) 重さが7.4kgで長さが6.4mの鉄の棒がある。この棒1mあたりの重さは何kgか。

答え _____

(4) 25kmの道のりを0.5時間で走った車がある。この車が一定の速さで走ったとすると、この車の速さは時速何kmか。(「時速何km」とは、1時間あたり何km走ったかということですよ)

答え _____

年 組 番 _____